

問 下水道使用料が改定されても他市と比べて低い水準である理由を伺います。

答 本市では、地形の関係から下水が自然に流れないことなどから、設置するポンプ施設が1カ所で済んでいることなどから、費用が抑えられ、他市と使用料に差が出ています。

会議規則の一部を改正

定例会最終日に「海老名市議会会議規則の一部改正」が議員提案され、全員賛成により原案可決されました。

この議案は①請願者に求めていた請願書への押印を、「署名又は記名押印」に改める②議員の本会議および委員会の欠席事由に「育児、看護、介護及び配偶者の出産補助等」と具体的な例示を加え、産前・産後期間に配慮して、出産による欠席期間を明文化する――といった内容です。※陳情書への押印についても、請願書と同様に「署名又は記名押印」に改めました。

国への意見書3件を可決

定例会最終日に原案可決された3件の意見書の概要は次のとおりです。

「新型コロナウイルス感染症の収束に向けた継続的支援等を求める意見書」は、国産ワクチンなどの研究開発や医療体制の維持など、新型コロナウイルス感染症対策を進めるとともに、市民の生活を守ることなどを求めるものです。「緊急避妊薬へのアクセス改善を求める意見書」は、コロナ禍の外出自粛の影響で社会的弱者への暴力が増える中で、性暴力による望まない妊娠を避けるためには、昨年、閣議決定された男女共同参画基本計画でも言及している緊急避妊薬へのアクセス改善が喫緊の課題であり、適切・安全に使用される環境づくりの推進などを求めるものです。「子どもの視点に立った別居・離婚後の親子の関係に対する法整備等を求める意見書」は、別居・離婚後の面会交流が子どもに与える影響や実態を考慮し、現行法での対応や必要な法制上の措置を含めた速やかな環境整備などを求めるものです。

予算に対する討論の概要

令和3年度予算（一般会計、3特別会計および公共下水道事業会計）に対し、5名の議員がそれぞれ所属する会派を代表して討論を行いました。その概要は次のとおりです。

(金額の単位は千円)

会計名	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	比較	対前年度伸率
一般会計	45,225,000	45,894,000	△669,000	△1.5%
特別会計	22,191,279	22,885,932	△694,653	△3.0%
国民健康保険事業	11,745,370	11,932,785	△187,415	△1.6%
介護保険事業	8,478,097	9,075,244	△597,147	△6.6%
後期高齢者医療事業	1,967,812	1,877,903	89,909	4.8%
企業会計	4,658,095	4,843,372	△185,277	△3.8%
公共下水道事業				
合計	72,074,374	73,623,304	△1,548,930	△2.1%

政進会

賛成

○全ての会計予算に賛成
 ▽1年に及ぶ新型コロナウイルス感染症の影響は、市税収入の落ち込みなど、予算編成に多大な影響を与えました。今後もさまざまな要因での税収減も考えられ、その影響を慎重に見定める必要があると考えています。▽新型コロナウイルスワクチンの接種を円滑に進めることが重要です。スムーズな接種に向けた取り組みを要望します。加えて、感染症の影響を受けて生活が苦しい方々に対して、引き続き、きめ細かな対応と支援を要望します。▽家庭系ごみ処理の一部有料化と戸別収集によって、その搬入量が制度開始前に比べ17・2%も減少したことは、処理場の地元市民の心情にも寄り添つた取り組みとして高く評価します。不法投棄などの課題を整理しながら、ごみの減量化促進と地球温暖化対策に引き続き取り組むことを期待しています。
 ▽一般保留区域に設定した市役所周辺地区について、特に中新田丸田地区では土地利用計画を盛り込んだまちづくりの基本方針を作成していくなど、新市街地の形成を積極的に進めたいただくよう要望します。▽厚木駅南地区市街地再開発事業は、コロナ禍においても進められたことを評価しています。厚木駅を起点とした周辺のまちづくりや商業の発展につながるよう要望します。▽魅力ある給食のための給食費の適正化では、来年度は保護者負担の軽減もなされますが、おいしい給食でしっかりと保護者の納得も得られるよう期待しています。▽市制施行50周年記念事業では、先行して進めているプレミアム付商品券も好調とのことです。記念誌や記念動画の作成などとかく沈みがちな今を少しでも明るく盛り上げ、大きな節目となるこの年を市民の皆さん笑顔で暮らせるよう大いに期待しています。



厚木駅再開発事業 完成イメージ図